

償還交付運用報告書

好配当グローバルREITプレミアム・ファンド 米ドルプレミアムコース 〈愛称〉 米ドルストラテジー

追加型投信／内外／不動産投信

満期償還

作成対象期間（2017年6月20日～2017年12月18日）

第24期（決算日 2017年7月18日）	第25期（決算日 2017年8月18日）
第26期（決算日 2017年9月19日）	第27期（決算日 2017年10月18日）
第28期（決算日 2017年11月20日）	最終期（償還日 2017年12月18日）

受益者のみなさまへ

償還時（2017年12月18日）	
償還価額	5,481円88銭
純資産総額	97百万円
第24期～最終期 （2017年6月20日～2017年12月18日）	
騰落率※	1.7%
期中分配金合計	750円

※騰落率は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「好配当グローバルREITプレミアム・ファンド 米ドルプレミアムコース」は、2017年12月18日をもちまして満期償還いたしました。

当ファンドは、日本を含む世界各国のREIT等を実質的な主要投資対象とし、インカムゲインの確保と信託財産の成長を図ることを目指します。また、オプションのプレミアム収入（REITおよび通貨）の獲得を目指します。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも当社商品につき引き続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）を電磁的方法によりご提供することを定めております。運用報告書（全体版）は下記の方法で閲覧いただけます。

なお、ご請求いただいた場合には交付いたしますので、販売会社までお問い合わせください。

〈運用報告書（全体版）の閲覧方法〉

右記URLにアクセスし、「ファンド検索」等から、当ファンドのページを表示させることにより、運用報告書（全体版）を閲覧およびダウンロードすることができます。



損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント

東京都中央区日本橋二丁目2番16号 共立日本橋ビル



<http://www.sjnk-am.co.jp/>

お問い合わせ先

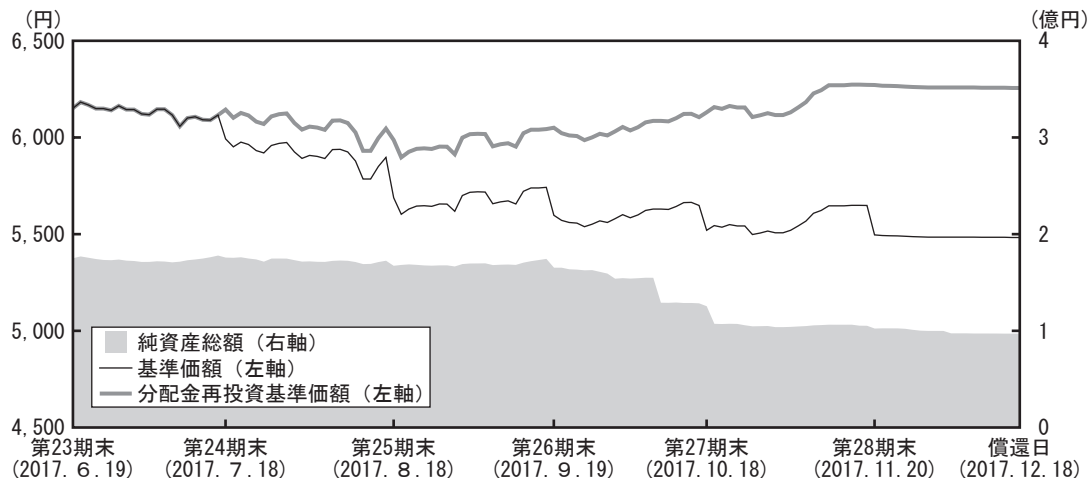


クライアントサービス第二部 0120-69-5432

（受付時間 営業日の午前9時～午後5時）

運用経過

■ 基準価額の推移



第24期首：6,145円

償還時：5,481円88銭（期中分配金合計750円）

騰落率：1.7%（分配金再投資基準価額ベース）

- ・分配金再投資基準価額の推移は、2017年6月19日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- ・分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- ・当ファンドは、UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM USD Alphaへの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

■ 基準価額の変動要因

(好配当グローバルREITプレミアム・ファンド 米ドルプレミアムコース)

主要投資対象である「UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM USD Alpha」が上昇したことから、当期の分配金再投資基準価額も上昇しました。

(UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM USD Alpha)

保有していたREIT等の価格上昇がプラスに寄与しました。

為替取引においては、米ドルを活用した通貨カバードコール戦略により、オプションのプレミアム収入の獲得を目指しました。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第24期～最終期		項目の概要
	(2017年6月20日～2017年12月18日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	27円	0.473%	(a) 信託報酬＝各期中の平均基準価額×信託報酬率（年率）× $\frac{\text{各期の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は5,722円です。
（投信会社）	(11)	(0.188)	ファンドの運用の対価
（販売会社）	(15)	(0.269)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	(1)	(0.016)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用	0	0.001	(b) その他費用＝ $\frac{\text{各期中のその他費用}}{\text{各期中の平均受益権口数}}$
（保管費用）	(0)	(0.000)	有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用
（監査費用）	(0)	(0.001)	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
（その他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合計	27	0.473	

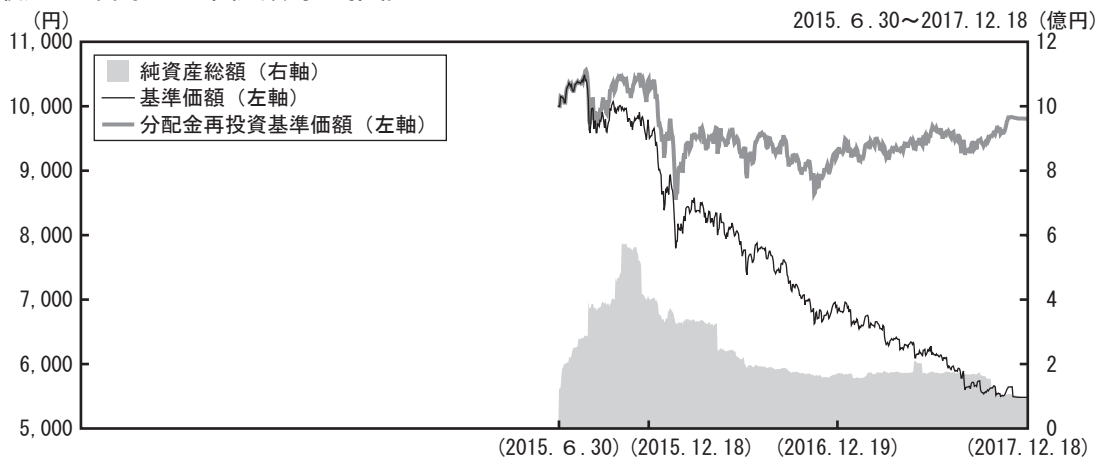
(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まず。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

■最近5年間の基準価額等の推移



- ・分配金再投資基準価額の推移は、設定時の基準価額（10,000円）をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- ・分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- ・当ファンドは、UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM USD Alphaへの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

決算日		2015年6月30日 設定時	2015年12月18日 決算日	2016年12月19日 決算日	2017年12月18日 償還時
基準（償還）価額	（円）	10,000	9,660	6,804	5,481.88
期中分配金合計（税引前）	（円）	—	750	1,800	1,650
分配金再投資基準価額騰落率	（%）	—	4.2	△ 10.9	5.7
純資産総額	（百万円）	123	405	169	97

■投資環境

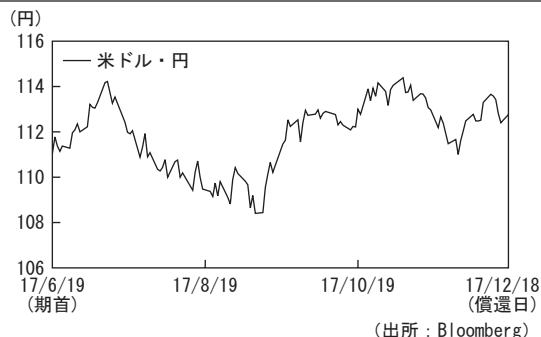
グローバルREIT市場は、英国やカナダの中央銀行から利上げの可能性を示唆する発言が相次いだことや、米雇用統計など良好な経済指標の発表を受けて長期金利が上昇したことを嫌気し、期初から7月上旬にかけて下落しました。しかしその後、イエレンFRB（米連邦準備理事会）議長が物価動向を注視し、追加利上げについて慎重に判断する姿勢を示したことなどをを受けて反発しました。8月から10月にかけては、北朝鮮情勢の悪化や大型ハリケーンの相次ぐ米国への来襲、カタルーニャ州の独立を巡るスペインの政局不透明感などを背景に一進一退の展開となりました。11月に入ると、FRB次期議長に、利上げに比較的慎重とされるパウエルFRB理事が指名されたことなどから上昇しました。12月のFOMC（米連邦公開市場委員会）で利上げが行われたものの、2018年の利上げ回数は市場予想と同じ3回が示唆されたことで買い安心感が広がり、グローバルREIT市場はさらに上昇して当期を終えました。

米ドル円相場は、北朝鮮情勢の緊迫化や大型ハリケーン来襲に伴う米景気への影響が懸念され、9月上旬にかけて円高基調となりました。その後は過度な懸念が後退する中、円安が進行しました。

参考REIT指数の推移



為替レートの推移



(注) 為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を使用しております。

■当該投資信託のポートフォリオ

「UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM USD Alpha」への投資比率を高位に維持した後、2017年11月中に全売却しました。

(UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM USD Alpha) (2017年6月20日～2017年11月30日)

当ファンドは、世界のREIT、不動産関連企業の中から相対的に利回りが高いと考えられる銘柄を厳選して投資を行いました。地域別配分では米国が中心ですが、全体のリスクやバランスに配慮し、商業型REIT、住宅建設会社、ヘルスケアREIT等の専門型REITなど幅広いセクターに分散投資を行いました。また、REITのカバードコール戦略の活用により、オプションのプレミアム収入の獲得を目指し、ファンドのトータルリターンの向上を目指しました。

為替取引においては、米ドルを活用した通貨カバードコール戦略により、オプションのプレミアム収入の獲得を目指しました。

(損保ジャパン日本債券マザーファンド) (2017年6月20日～2017年11月16日)

金利戦略は当社の定量分析に基づき、8月、11月は超長期をアンダーウェイトするショートデュレーション戦略、6月～7月、9月は、超長期をオーバーウェイトするロングデュレーション戦略を取りました。債券種別戦略は、非国債のオーバーウェイトを継続しました。

■当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM USD Alphaへの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

■分配金

収益分配金については、収益分配方針に基づき、基準価額水準、市場動向等を勘案し、合計750円の分配を行いました。

<分配原資の内訳>

(単位：円、1万口当たり・税引前)

項目	第24期	第25期	第26期	第27期	第28期
	2017年6月20日 ～2017年7月18日	2017年7月19日 ～2017年8月18日	2017年8月19日 ～2017年9月19日	2017年9月20日 ～2017年10月18日	2017年10月19日 ～2017年11月20日
当期分配金	150	150	150	150	150
(対基準価額比率)	2.44%	2.57%	2.61%	2.65%	2.66%
当期の収益	150	150	150	150	150
当期の収益以外	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	176	193	210	265	287

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。

また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税引前)に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

※設定来の運用経過については、運用報告書(全体版)をご覧ください。

<償還を迎えて>

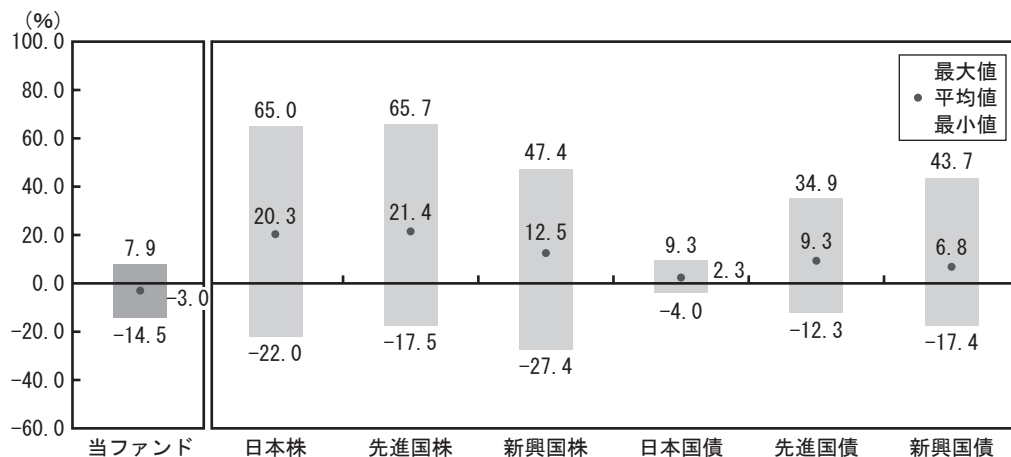
当ファンドは、2017年12月18日をもちまして信託期間を終了し、満期償還とさせていただきますこととなりました。受益者のみなさまのご愛顧に心より御礼を申し上げます。誠にありがとうございます。

■当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／内外／不動産投信	
信託期間	2015年6月30日から2017年12月18日まで	
運用方針	インカムゲインの確保と信託財産の成長を図ることを目指します。	
主要投資対象	好配当グローバルREIT プレミアム・ファンド 米ドル プレミアムコース	投資信託証券
	UBP OPPORTUNITIES SIGAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM USD Alpha	日本を含む世界各国の取引所に上場されているREIT (不動産投資信託証券) 及び不動産関連の株式等 ※投資顧問会社 UBPインベストメンツ ※副投資顧問会社 ・TCW インベストメント マネジメント カンパニー ・ユニオン バンケール プリヴェ ユービーピー エスエー
	損保ジャパン日本債券 マザーファンド	日本の公社債
運用方法	<p>①日本を含む世界各国の取引所に上場されている相対的に利回りが高いと判断されるREIT（リート、不動産投資信託証券）及び不動産関連の株式等を実質的な主要投資対象とし、相対的に高い配当収入等の確保と信託財産の成長を図ることを目指します。</p> <p>②REITプレミアム（カバードコール）戦略の活用により、オプションのプレミアム収入の獲得を目指し、ファンドのトータルリターンの上を目指します。</p> <p>③通貨オプション・プレミアム（カバードコール）戦略の活用により、オプションのプレミアム収入の獲得を目指します。</p>	
分配方針	<p>毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。</p> <p>①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当収入と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。</p> <p>②収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。</p>	

■ 代表的な資産クラスとの騰落率の比較

※当ファンドと代表的な資産クラスの対象期間が異なりますので、ご注意ください。



期間：当ファンド 2016年6月～2017年11月
 代表的な資産クラス 2012年12月～2017年11月

* 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

* 各資産クラスの指数

日本株・・・東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株・・・MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株・・・MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）

日本国債・・・NOMURA-BPI国債

先進国債・・・シティ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債・・・JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円ベース）

※海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

※詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

- ・当ファンドについては、分配金（税引前）再投資基準価額の騰落率です。
- ・全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- ・上記の騰落率は直近月末から60ヶ月遡った算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

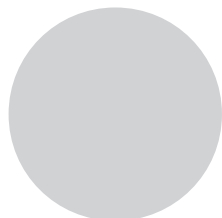
当該投資信託のデータ

■当該投資信託の組入資産の内容

○組入ファンド

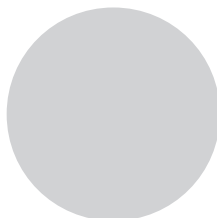
償還時における組入ファンドはありません。

○資産別配分



コール・ローン等
100.0%

○国別配分



日本
100.0%

○通貨別配分



日本円
100.0%

(注) 比率は償還時における純資産総額に対する評価額の割合です。

■純資産等

項目	第24期末	第25期末	第26期末	第27期末	第28期末	償還時
	2017年7月18日	2017年8月18日	2017年9月19日	2017年10月18日	2017年11月20日	2017年12月18日
純資産総額	175,789,363円	167,365,833円	165,407,560円	125,873,203円	102,985,611円	97,749,815円
受益権総口数	293,547,373口	294,347,120口	295,605,177口	228,079,438口	187,416,717口	178,314,540口
1万口当たり基準(償還)価額	5,988円	5,686円	5,596円	5,519円	5,495円	5,481円88銭

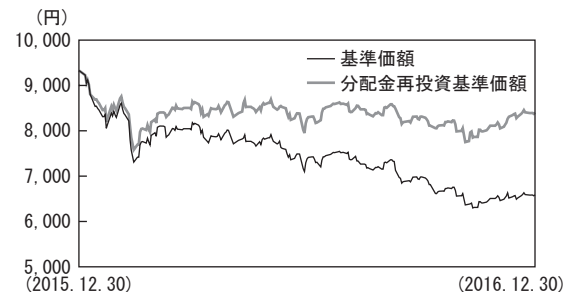
※当作成期間(第24期～最終期)中における追加設定元本額は47,032,180円、同解約元本額は153,737,336円です。

■組入上位ファンドの概要

※組入ファンドの計算期間の詳細な運用経過および全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

<UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM USD Alpha>

○基準価額の推移



- ・基準価額は、好配当グローバルREITプレミアム・ファンド米ドルプレミアムコースの基準価額算出に用いた価額（算出日の前日（海外）の価額）を表示しています。
- ・分配金再投資基準価額は、2015年12月30日の基準価額に合わせて指数化しています。

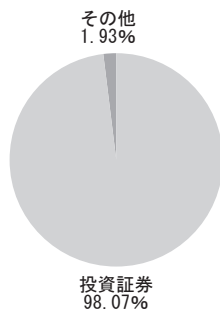
○組入上位10銘柄

	銘柄名	通貨	業種	比率
1	SIMON PROPERTY GROUP INC	米ドル	店舗用REIT	5.3%
2	WELLTOWER INC	米ドル	ヘルスケアREIT	4.4%
3	VENTAS INC	米ドル	ヘルスケアREIT	4.1%
4	AVALONBAY COMMUNITIES INC	米ドル	住宅用REIT	4.1%
5	UNIBAIL-RODAMCO SE	ユーロ	店舗用REIT	3.2%
6	TOLL BROTHERS INC	米ドル	住宅建設	3.2%
7	HOST HOTELS & RESORTS INC	米ドル	ホテル・リゾートREIT	3.1%
8	PROLOGIS INC	米ドル	工業用REIT	3.1%
9	EQUINIX INC	米ドル	専門REIT	3.1%
10	COLONY CAPITAL INC	米ドル	モーゲージREIT	3.0%
組入銘柄数			39銘柄	

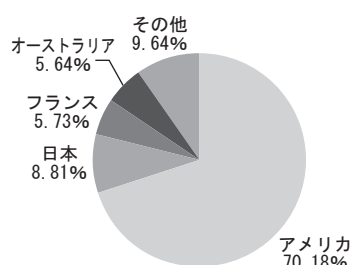
○1万口当たりの費用明細

当該期間（2016年1月1日～2016年12月31日）の1万口当たりの費用明細については開示されていないため、掲載していません。

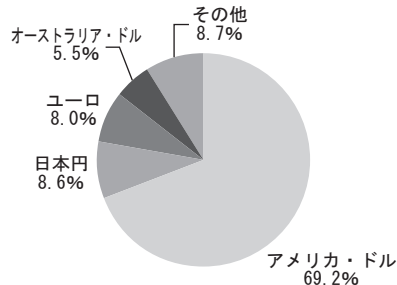
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



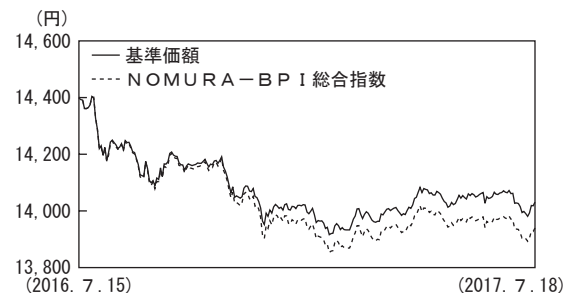
(注1) 組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの決算日（2016年12月31日）現在のものです。

(注2) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。その他には、現金等が含まれます。

(注3) 組入上位10銘柄および通貨別配分は、UBPインベストメントおよびTCWインベストメントマネジメントカンパニー、ユニオンバンクケルプレリヴェニュービービーエスエーが作成したデータを掲載しています。資産別配分および国別配分は、組入ファンドの財務諸表より、委託会社が翻訳し作成したものです。

<損保ジャパン日本債券マザーファンド>

○基準価額の推移



・ベンチマーク（NOMURA-BPI 総合指数）の推移は、2016年7月15日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。

○組入上位10銘柄

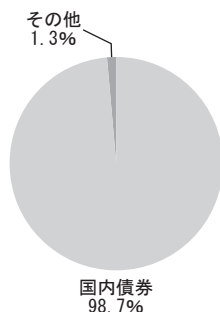
	銘柄名	債券種類	償還日	比率
1	131 5年国債	国債証券	2022/3/20	7.5%
2	345 10年国債	国債証券	2026/12/20	3.9%
3	148 20年国債	国債証券	2034/3/20	3.7%
4	152 20年国債	国債証券	2035/3/20	3.5%
5	151 20年国債	国債証券	2034/12/20	3.4%
6	35 30年国債	国債証券	2041/9/20	3.2%
7	160 20年国債	国債証券	2037/3/20	3.1%
8	342 10年国債	国債証券	2026/3/20	2.6%
9	329 10年国債	国債証券	2023/6/20	2.4%
10	51 30年国債	国債証券	2046/6/20	2.3%
組入銘柄数			86銘柄	

○1万口当たりの費用明細

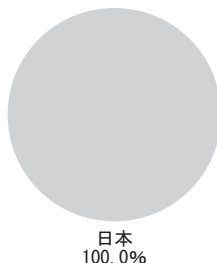
(2016年7月16日～2017年7月18日)

項目	
その他費用 (保管費用) (その他)	0円 (0) (0)
合計	0

○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注1) 基準価額の推移は組入ファンドの直近の計算期間のものです。

(注2) 1万口当たりの費用明細は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。なお、費用項目については2ページ（1万口当たりの費用明細の項目の概要）をご参照ください。

(注3) 組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日（2017年7月18日）現在のものです。

(注4) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

■ 指数に関して

○ 「代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

東京証券取引所第一部上場全銘柄の基準時（1968年1月4日終値）の時価総額を100として、その後の時価総額を指数化したものです。東証株価指数（TOPIX）は、東京証券取引所の知的財産であり、東京証券取引所は、TOPIXの算出もしくは公表の方法の変更、TOPIXの算出もしくは公表の停止またはTOPIXの商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

MSCI コクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI Inc. が開発した、日本を除く世界主要国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成した株価指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は、同指数の内容を変える権利および公表を停止する権利を有しています。

MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）

MSCI Inc. が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）は、MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、米ドルベース）をもとに委託会社が独自に計算したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は、同指数の内容を変える権利および公表を停止する権利を有しています。

NOMURA-BPI 国債

野村證券株式会社が公表する国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表す投資収益指数です。NOMURA-BPIに関する一切の知的財産権その他一切の権利は、すべて野村證券株式会社に帰属します。野村證券株式会社は、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

シティ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

Citigroup Index LLCにより開発、算出および公表されている、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はCitigroup Index LLCに帰属します。また、Citigroup Index LLCは同指数の内容を変える権利および公表を停止する権利を有しています。

J.P. Morgan GB I-EM グローバル・ディバーシファイド（円ベース）

J.P. Morgan Securities LLCが算出し公表している指数で、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。同指数の著作権はJ.P. Morgan Securities LLCに帰属します。



損保ジャパン日本興亜
アセットマネジメント